

入場無料

※事前エントリーが必要です。

海を守ろう！ チャレンジフォーラム2020

～海の中から世界の環境問題を考える～

10/17(土)

宮古市民文化会館
大ホール

10/24(土)

大船渡市民文化会館
リアスホール

基調講演

「海の中から見えるもの ～三陸の海の景色～」



特別講師

NPO法人
三陸ボランティアダイバーズ 代表

佐藤 寛志

岩手県花巻市生まれ。三陸の海を愛するダイビングインストラクターの傍ら、海底清掃、がれき調査、水質・漂流調査など実施。漁業再開支援、子供達への復興教育等を行なっている。

★第1回グッドライフアワード 環境大臣賞 最優秀賞 受賞

※新型コロナウイルス感染予防対策として、会場集客人数を半数以下で実施。マスク着用、会場入口でのアルコール消毒の徹底をお願いします。



MC・コーディネーター

いわて海ごみなくし隊 隊長
アンダーエイジ

10月17日(土) / 13:30～15:00 / 宮古市会場

取組発表テーマ「プラスチックごみの現状について」
岩手県立宮古水産高等学校

●パネリスト

三王・真崎をきれいにする会 会長 田中 和七

NPO法人浄土ヶ浜ネイチャーガイド 理事長 菅原 省司

さんりくESD関伊川中学校 校長 水木 高志

10月24日(土) / 13:30～15:00 / 大船渡市会場

取組発表テーマ「プラスチックごみの現状について」
岩手県立高田高等学校

●パネリスト

盛川漁協 組合長 佐藤 由也

(株)かまいしDMC(観光地域づくり法人) 久保 竜太
サステナビリティ・コーディネーター

みちのくコカ・コーラボトリング株式会社 浅井 勇貴

事前エントリー方法

●WEB

IBC岩手放送のホームページから！
https://www.abc.co.jp/event/umi_forum2020/



●往復はがき

開催会場名、氏名、住所、年齢、参加人数、連絡先を明記のうえ、【チャレンジフォーラム事務局】へ郵送！

【お問合せ・応募先】

チャレンジフォーラム事務局(IBC岩手放送内)
〒020-8566 盛岡市志家町 6-1 Tel.019-623-3131



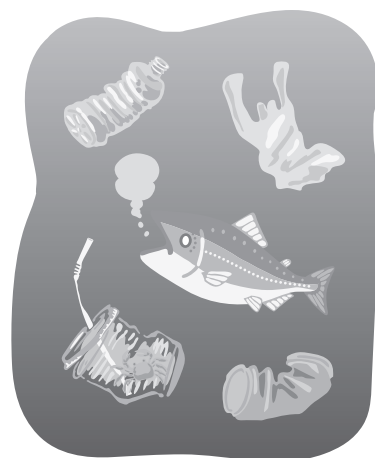
主催：岩手県
共催：海と日本プロジェクトin岩手実行委員会

海ごみ対策 With 岩手県

岩手県海岸漂着物対策推進地域計画

海洋プラスチックごみなどによる地球規模での海洋環境の汚染によって、生態系等への悪影響が世界的に懸念されています。

海洋ごみ対策に関連する SDGs の目標が設定されるなど、持続可能な社会の実現のための重要かつ喫緊の課題となっており、国においても、平成 30 年 6 月に海岸漂着物処理推進法を改正する等、海岸漂着物対策に係る取組が推進されています。



岩手県では、被災前の姿を取り戻しつつある海岸の良好な景観や海洋資源を保全し、持続可能な社会を形成していくため、多様な主体が連携・協力して、海岸漂着物等の円滑な処理や効果的な発生抑制を図る施策等を推進することを目的として、海岸漂着物処理推進法第 14 条の規定に基づき、地域計画を策定しました。

海洋ごみパンフレットのご紹介

いわてのきれいな海をみんなで守ろう！
～海洋ごみを減らすためにわたしたちにできること～

▶ ダウンロードはこちらから！

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kankyou/seisaku/recycle/1031473.html>

